



GCC第2回オンライン・ワークショップ
指導・GCC代表 鈴木剛子

(コロナ禍で考察する：PART 2)
NON-DEATH LOSS と新しいグリーフ理解

もう直ぐ迎える2021年、新年もオンライン・ワークショップを実施していきますので、どうぞ奮ってご参加ください。

2020年11月には、NON-DEATH LOSS(死別以外の喪失)をテーマに取り上げ、終わりのない喪失、あいまいな喪失、それに伴う慢性的な悲しみについて学習しました。今年も引き続き多岐にわたる本テーマを皆さんと共に掘り下げていきたいと思えます。

なぜなら、これまでグリーフと言えば死別に限って起こる現象と考えられて来たせいか、死別に匹敵するほどの、又は時としてそれに勝る過酷なNDLについて、グリーフの対象として見ない傾向だからです。

前回「不妊治療」と「アルツハイマー病患者と介護家族」の具体例に当たりましたが、今回はその他、精神病、アルコール依存、子どもの発達障害、などにも触れる予定です。

今後、喪失やグリーフをより広義に捉える立場が主流となり、グリーフ理論の見直しも必要になる兆しを感じます。GCCならでは、他所に先駆けて新しい学問の流れをご紹介します。

また『コロナ禍で考察する』(Part2) という命題ゆえ、参加者の現況の分かち合いも予定しており、乞うご期待です。

(GCC代表 鈴木剛子 記)

DATE & TIME

第1回： 2021年3月6日 (土曜)

第2回： 2021年3月13日 (土曜)

時間帯： 14:00～17:00 (両日共)

演題： 『NON-DEATH LOSS と新しいグリーフ理解』

講師： GCC代表 鈴木剛子

参加方法： ZOOM 利用。 申込手続き完了の方へZOOM URL を通知する

参加費： ￥10,000

対象者： 喪失学・グリーフ学に関心のある方、援助職・介護職、医療職の方、家族の介護に携わる方

申込方法： GCC宛にメールにてお申し込み下さい。第1回または第2回どちらか選択してください。メール

アドレス： INFO@GCCTOKYO.COM

振込先： 三井住友銀行 渋谷支店
普通預金 7962569 鈴木剛子

